

議員の賛否表

議案・請願・陳情・意見書	議員名																	
	安平 剛之	濱田 保徳	北野 恒男	井村 保裕	池淵 彰	宝 覚	天羽 篤	武田 清	石原 正裕	立川 邦男	木村 文彦	出口憲 二郎	大和 肇	高木 幸次	大木 進	宮崎 欽司	米崎 孝	井内 建治
議案第 35 号 専決処分の承認について (平成 19 年度小松島市一般会計補正予算 (第 4 号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 36 号 専決処分の承認について (小松島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例・平成 20 年 3 月 31 日専決)	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 37 号 専決処分の承認について (小松島市国民健康 保険税条例の一部を改正する条例・平成 20 年 4 月 30 日 専決)	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 38 号 専決処分の承認について (小松島市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 39 号 専決処分の承認について (小松島市事務手数料条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 40 号 小松島市消防団員等の公務災害補償に関する 条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 41 号 小松島市営住宅管理条例の一部を改正する条 例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 42 号 小松島市公共下水道雨水ポンプ場の設置及び 管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 43 号 徳島県市町村総合事務組合規約の変更につ いて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 44 号 字の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 45 号 新たに生じた土地の確認及び字の区域の設定 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 46 号 市道の路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 47 号 監査委員の選任の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 48 号 固定資産評価員の選任の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 49 号 教育委員会委員の任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第 2 号 「原爆症認定制度の抜本的改善を求める意見書 の提出」の件について	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●
議提第 2 号 小松島市議会委員会条例の一部を改正する条 例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提第 3 号 国による公的森林整備の推進と国有林野事業 の健全化を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対 ※議長(佐野 善作)は、可否同数の場合のみ表決権があります。

政務調査レポート

政務調査費を使用した研修、調査の報告書の概要です。
正規の報告書は議会事務局にて閲覧できます。

東へ西へ

地方自治体財政健全化セミナー受講

都留文化大学講師・多摩住民自治研究所副理事長

講師 大和田 一 紘 氏

*第一回 香川県高松市

〔参加議員〕

〔受講内容〕

石原 正裕
北野 恒男
安平 剛之
井村 保裕
池 淵 彰
出口 憲二郎
立川 邦男
佐野 善作

- 財政と税制の基本概論
- 戦後の地方財政危機の歴史について
- 地方分権改革の動きについて
- 財政分析のためのポイント
- 本市の財政分析
- 夕張市の問題分析
- 財政再建団体について
- 決算カードからみる他市との比較
- 地方公共団体の財政健全化に関する法律の概論

年度・十七年度の決算カードから、近年の財政動向を導き比較分析しながら、講師から、数値に関する基礎的な説明と、各自自治体の平均的な財政動向を検証した。財政状況をより深く詳しく理解することがどれだけ重要なことであるか改めて思い知らされた。

*第二回 岡山県岡山市

〔参加議員〕

宮崎 欽司
石原 正裕
北野 恒男
安平 剛之
濱田 保徳
池 淵 彰
天羽 篤
出口 憲二郎
立川 邦男
武田 清
佐野 善作

- 財政再建団体について
- 決算カードからみる他市との比較
- 地方公共団体の財政健全化に関する法律の概論

以上、の事項について解説を受けた。
財政再建団体となった北海道夕張市の財政状況の推移と本市の平成十六

今後、我々議会議員は、我がまちの財政状況を熟知し、将来予想される財政動向にも対応できる健全な財政運営になるよう監視続ける能力と機能を向上させる必要がある。これを実行していくことが必要であると考えている。

決算審査における政策評価

東京都多摩市

「ゼロ予算事業」の取り組み

栃木県小山市

〔参加議員〕

佐野 善作
出口 憲二郎
石原 正裕
立川 邦男

改革を進めていきたい。

★「ゼロ予算事業」の取り組みについて
この事業は、何よりもムダをなくそうという職員の意識改革にもつながる大変有意義な事業である。本市における取り組みを要望していきたい。

★「決算審査特別委員会」のあり方について、特に審査の時期、期間、方法、行政側の対応等々について、抜本的に見直し、実効性のある審査の取り組みとして

改革を進めていく多摩市議会の実情を、副議長安藤邦彦氏より詳細な説明を受け、本市の現状の問題点等についての御教示もいただいた。でき得れば本年の委員会からでも



決算審査について説明を受ける（多摩市）

公共下水道事業について 国交省下水道事業課長
 行政改革について 埼玉県志木市
 学校教育金沢モデルについて 石川県金沢市
 自治基本条例について 東京都多摩市

「参加議員」

宮崎 欽司
 石原 正裕
 池淵 彰
 井村 保裕
 北野 恒男
 安平 剛之
 濱田 保徳
 佐野 善作
 武田 清

コスト意識と市民感覚を持てば必ず行革は達成できると考える。

★下水道事業について

下水道事業についてその仕組み、財源の説明を受ける。地域の特性により、雨水、汚水のどちらを優先しようが構わないとの見解であった。

★埼玉県志木市

行財政再生プランについて説明を受ける。まずは職員全員の意識改革を徹底し、

★学校教育金沢モデルについて

金沢市は、学校完全二学期制の導入と、教育特区小中一貫英語教育、学習指導基準金沢スタンダードと三つの特色を持っている。徹底した教育環境の整備と質の高い教育を行っている。本市においても参考にすべきである。

★自治基本条例について

多摩市民の多くは多摩ニュータウンという新興住宅で住んでおり、行政やまちづくりに比較的関心が高い。本市での自治基本条例の制定には多くの困難が予想されるが、実現に向け努力していきたい。

平成 19 年度 政務調査費収支一覧表

(単位：円)

会派名	議員名	交付額	支出科目					支出総額	残額
			研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費		
みらいの会	宮崎 欽司・石原 正裕 北野 恒男・池淵 彰 安平 剛之・濱田 保徳 井村 保裕	1,540,000	67,400	802,507	109,186	14,110	993,203	546,797	
翔政クラブ	米崎 孝・木村 文彦	440,000	2,400	2,800		25,300	10,500	41,000	399,000
無所属クラブ	井内 建治・高木 幸次	440,000	2,400		4,483			6,883	433,117
日本共産党 小松島市議団	天羽 篤・宝 覚	440,000	9,400	10,800	26,711	95,050	123,500	265,461	174,539
公明党	大木 進	220,000	1,200					1,200	218,800
前進クラブ ※H20.2に1名減	出口憲二郎・大和 肇	420,000	12,400	72,518	155,930	5,670	10,500	257,018	162,982
政研	立川 邦男	220,000	11,200	69,717		24,670	10,500	116,087	103,913
清進クラブ	武田 清	220,000	8,200	104,770		2,010		114,980	105,020
新緑の会	佐野 善作	220,000	11,200	169,288		43,725		220,000 (224,213)	0
合計		4,160,000	125,800	1,232,400	296,310	210,535	155,000	2,015,832 ※(2,020,045)	2,144,168

執行率 = 48.46% ※ () 内は実質の支出総額

小松島市議会会派一覧表

(平成 20 年 6 月 20 日現在)

会派名	議員数	役員・所属議員名	会派名	議員数	役員・所属議員名
みらいの会	7名	会長 宮崎 欽司 副会長 石原 正裕 幹事長 北野 恒男 経理責任者 池淵 彰 安平 剛之 濱田 保徳 井村 保裕	無所属クラブ	1名	会長 井内 建治
		公明党	1名	会長 大木 進	
		清進クラブ	1名	会長 武田 清	
翔政クラブ	2名	会長 米崎 孝 副会長・経理責任者 木村 文彦	新緑の会	1名	会長 佐野 善作
日本共産党 小松島市議団	2名	会長 天羽 篤 経理責任者 宝 覚	若葉会	1名	会長 大和 肇
前進クラブ	2名	会長 出口憲二郎 副会長・経理責任者 立川 邦男	大互会	1名	会長 高木 幸次

(※人数・会派届出順)



武田 清
(新居見町)
当選2回

希望と夢のある小松島市に

市民の皆様の豊かな生活と福祉を向上させるため、行政に対して、しっかりと意見や提案を言う議員でありたいと、日々活動しております。

将来を担う若い世代が、小松島市の発展の原動力となるように、希望する保育所への入所や放課後の児童が安全に見守られ、自主学習できる施設の充実を図り、子育てを支援する。

市内に温水プールがないので、子どもから団塊の世代、高齢者まで利用できるプールを建設する。小松島で生まれ育った農産物、ハモやチリメンなどの海産製品をブランド品にして全国区の商品にする。

生活に密着した必要な道路を整備する。

南海・東南海地震が発生しても安全な施策を講じておく等々。

このように、市民にはたくさん要望や課題があります。市内に活気を取り戻し、希望と夢が持てるように、市民の皆様の声に耳を傾けながら、皆様の幸せにつながる政治に、これからも全力で取り組んでまいります。

私の政治信条



宮崎 欽司
(江田町)
当選6回

国政こそ市民生活だ

かつて日本がバブル全盛時代、アメリカとの貿易摩擦がひどく、日本の経済は輸出を中心とせず、内需拡大政策に転換しなさいということ、十年間、五百兆円の社会基盤整備事業（大型公共事業）をすることを約束した。今日もまだ一部この事業をしている。しかし、企業はそれを利用せず外国へと進出し、経済波及効果はなく、ドブへお金を放り込んだようなもので、気がつけば日本の国の借金は八百五十兆円にもなってしまった。このままでは日本の国が崩壊してしまうことから、政府は三年後にはこの借金をとめることを約束している。これにより、地方自治体の財政は今後ますます逼迫してきます。最近では、輸入資源の高騰から企業業績の見直しも悪く、税収は減るでしょう。

これらのことを考えますと、小松島市としては、なお一層の行財政改革と中核市をめざす徳島市との合併を進めるべきです。

また、資源の高騰による物価高、年金、医療費問題、消費税など、弱者に対する負担は今後もふえ、高齢化率の進む地方はますます衰弱していくことでしょう。今後は、大型公共事業を縮小し、生活密着の公共事業をふやすこと、社会保障の充実をすることが地方経済の発展につながるのではないのでしょうか。国政こそ市民生活だ。

平成20年9月定例会日程

月 日	曜	開議時刻	議 事	備 考
9月4日	木	午前10時	開会(議案提出)	
9月8日	月	午前10時	質疑・一般質問	
9月9日	火	午前10時	質疑・一般質問	
9月11日	木	午前10時	委員会審査	総務常任委員会
9月12日	金	午前10時	委員会審査	文教厚生常任委員会
9月16日	火	午前10時	委員会審査	産業建設常任委員会
9月17日	水	午前9時	決算審査特別委員会	
9月18日	木	午前9時	決算審査特別委員会	
9月19日	金	午前9時	決算審査特別委員会	
9月22日	月	午前9時	決算審査特別委員会	
9月24日	水	午前9時	決算審査特別委員会	
9月25日	木	午前9時	決算審査特別委員会	
9月29日	月	午前10時	議 決・ 閉 会	

編 集 委 員

- 天羽 篤
- 木村 文彦
- 佐野 善作
- 出口憲二郎
- 立川 邦男
- 武田 清
- 北野 恒男
- 安平 剛之
- 井村 保裕
- 池淵 彰

編集後記

いよいよ、八月八日から、北京オリンピック開幕。小松島市ゆかりの三選手の出場が決定。ライフル射撃の山下選手とカヌー競技の長尾選手、三馬選手です。

オリンピックといえば、大家正喜氏を思い出す。小松島出身で、アトラント大会のマラソンに出場。競技当日、ステーションパークに大勢の市民が集まり、応援したものです。

議会だより表紙に三選手の競技中の写真を掲載しました。御健闘を市民一同祈っております。

天羽 篤